

『教育目標』と『目指す生徒像』『目指す学校像』『目指す教師像』

『令和6年度までの学校教育目標』（令和7年度から新目標）
すんで学び 健やかに仲間と歩む やさしさのあふれる 生徒の育成 【令和7年度から新教育目標】
『目指す生徒像』

- ①自他を大切に、心豊かでたくましく生き抜く生徒【持続可能な社会づくりに向け、自らを高め、多様性を尊重する態度や互いのよさを生かして協働する力（ダイバーシティ・インクルージョン）】（◎ 〇）
②自主自立の精神を強くもつ生徒【自己実現】（◎）【実践力】（◎）
③礼儀（あいさつとことば）正しく思いやりのある生徒【リーダーシップやチームワーク、感性、優しさなどの人間性】（◎）

『目指す学校像』

- ①生徒も教職員も「生命の尊さ」を深く理解し、安全で安心して生活できる学校
②生徒も教職員も「学ぶ喜び」を享受できる学校
③生徒も教職員も将来の夢や目標の実現に向けて「いきいき」と活動できる学校
④伝統と創造を重んじ、生徒・保護者・地域・教職員が共に支え合う学校

『目指す教師像』

- ①人権尊重を第一に生徒一人一人のよさを発見する眼、受けとめる心、語り合える言葉を大切にせる教師
②専門性、指導力を磨き合い、組織としての対応力を高め合う教師集団



はぐくむべき資質・能力 キーワード『発見すること』『対話すること』『決定すること』『表現すること』

社会生活における課題や問題を自ら発見し（A）、他者と協働（対話と表現）して解決しようとする態度（B）や新たな考えを創造し決めた（決定）ことを実行しようとする力（C）（アルファベットは目指す生徒像との関係を表す）

教育ビジョンと市教育委員会のキーワード「きづく」「つながる」「たかめる」との関連

各教科等教育指導ビジョン…【別紙】参照
「きづく」「つながる」「たかめる」

◇「きづく」

【コンピテンシー】
生徒も教職員も自らのコンピテンシーにきづく。
【働く見方・考え方】
知識と技能の習得により鍛えられた「見方・考え方」がさまざまな活動で確かに働くことにきづく。
（例 防災（危機）の場面、学校行事の場面）

◇「つながる」

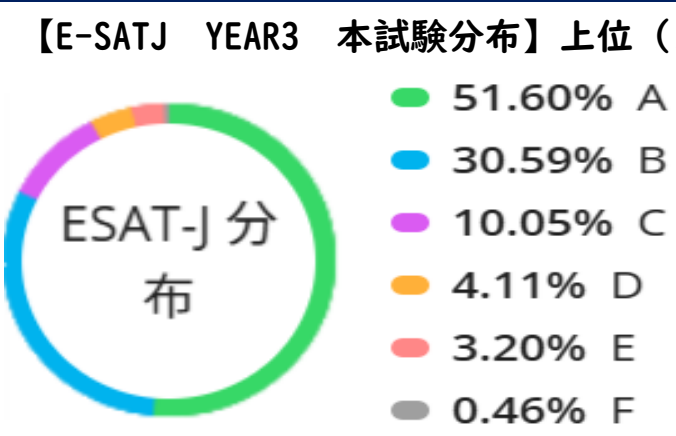
【シナジー発揮】
協働力を高めるために、府中版コミュニティ・スクールの機能を発揮させ、保護者を含めた地域と学校とが双方向でつながる。（例 カリキュラム・マネジメント、地域行事）
【連携から連携へ】
「新・府中八中学区スタンダード」をダイナミックに運用するために、小・中が「関係を基本」にしたつながりを構築する。

◇「たかめる」

【レジリエンス獲得】
自らの個性や能力を伸ばし、様々な困難を力強く乗り越え、人生を切り拓いていくことができるレジリエンスをたかめる。
【ダイバーシティ・インクルージョン実現】
他者への共感や思いやりをもち、多様な人々が共に生きる社会の実現に寄与できる資質や力をたかめる。
【豊かな感性、創造力と表現力の向上】
読書等読み物を読む活動を重点的に推進し、思考を豊かにすることで感性、創造力、表現力をたかめる。

本年度の教育活動実践課題解決状況

- （学習面）・全国調査の質問において「国語、数学の授業はよく分かりますか」について生徒の肯定的回答の割合が全国、都、市を上回った。
・学習や生活に目標をもって取り組んでいる生徒の割合…89%
・防災に関する学習に意欲的に取り組んでいる生徒の割合…78%
・道徳の授業にしっかりと取り組んでいる生徒の割合…98%
（生活面）・学級の活動、学校行事に進んで取り組んでいる生徒の割合…94%
・交通ルール、社会のルール、学校生活の決まりを守っている生徒の割合…98%
・友達などに思いやりの気持ちをもって接している生徒の割合…98%



【E-SATJ YEAR3 本試験分布】上位（AとBの割合）が82%以上であり都全体の上位の割合を5.5ポイント上回った。

Table with 8 columns: ESAT-J GRADE, 人数, 割合, 累積値, 割合, 人数, 割合, 累積値, 割合. It compares the school's performance with the Tokyo Prefecture average across grades A-F.

課題・・・「デジタル機器の教具的発想からの脱却」と「質の高い探究的な学びを支えるデジタル危機の活用」
課題解決に向けた重点・・・「個別最適な指導・支援の推進」「デジタル技術の適正な活用能力の向上」

A large table with 4 columns: 領域 (Area), 中期経営目標 (Mid-term Management Goals), 短期経営目標 (Short-term Management Goals), and 次年度の努力事項 (Next Year's Efforts). It details various educational goals and strategies across different domains like health, safety, and learning.

※キーワードとしたい文言に下線を引きました。